「元気な浜田」をつくるための
ロードマップ

平成30年8月

浜田市

浜田市が目指す将来像

住みたい　住んでよかった　魅力いっぱい　元気な浜田

～豊かな自然、温かい人情、人の絆を大切にするまち～

平成27年12月に「第2次浜田市総合振興計画」を策定し、浜田市が将来像を実現するために、7つのまちづくり大綱を掲げました。

「第２次浜田市総合振興計画」に基づき「元気な浜田」をつくるために、各種施策に取り組んでまいります。

7つのまちづくりの大綱

Ⅰ 活力のある産業を育て雇用をつくるまち
Ⅱ 健康でいきいきと暮らせるまち
Ⅲ 夢を持ち郷土を愛する人を育むまち
Ⅳ 自然環境を守り活かすまち
Ⅴ 生活基盤が整った快適に暮らせるまち
Ⅵ 安全で安心して暮らせるまち
Ⅶ 協働による持続可能なまち

このロードマップにおいて、7つのまちづくり大綱の中でも、特に重点的に取り組む項目や、その他の市政運営に係る重要な事項について、いつ検討し、いつやるのか、という行程を具体的に表しました。

浜田市長　久保田 章市

「元気な浜田」をつくるためのロードマップ

※元号は「平成」として統一して記載しています。

【総務部行財政改革推進課】

No.	項目	目的・目標		平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度
1	市有財産の利活用	遊休財産の処分等による財源確保	計画	○市有財産利活用方針等の策定 (1)市有財産利活用方針 策定 ①方針の検討、策定 ②議会報告・公表 (2)市有財産売却計画の策定 ①当面5年間の売却計画を策定 ②議会報告・公表	毎年、売却計画の見直し		
				○売却可能物件の処分 (1)売却可能物件の公募 ・旧原井小プール跡地(上期公募) ・旧七条一般住宅(上期公募) ・旧熱田住宅跡地(上期公募) ・旧那賀会館跡地(上期解体、下期公募)	基本方針・売却計画に基づく事業実施		
				○廃校等の利活用 (1)公募の実施・事業者選定 ①募集方法の検討 ・貸付料算定方法の見直し ・プロポーザル方式ルールの検討 ②募集物件と解体物件の選考	利活用事業者の募集		

【総務部安全安心推進課】

No.	項目	目的・目標		平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度
2	災害に強いまちづくり	住民の防災意識の向上	計画	○ハザードマップの作成及び周知 (1)津波ハザードマップの作成 ・L2津波の浸水想定区域における津波ハザードマップの作成 ・啓発、津波避難誘導板の設置準備 (2)土砂災害ハザードマップの作成 ・レッドゾーン指定(31年4月予定)及び想定最大規模降雨の浸水想定区域の見直しに伴うハザードマップの更新	津波ハザードマップの周知 防災ハザードマップ作成準備 県管理河川の洪水浸水想定の見直し(県河川課)	津波避難誘導板の設置等 地震津波に関する各種啓発活動 防災ハザードマップの作成作業 完成、配付	エリア地区への周知等
		自主防災組織の拡大		○地域防災力の向上 (1)地域防災の啓発 ・全地域での自主防災組織づくり 自主防災組織がない地域に対して町内会単位での設立を含めて設立を促進 ・避難先、訓練方法等の検討	自主防災組織との協議、啓発の打合せ 自主防災組織への啓発活動(第1期)	対象団体の絞込み 自主防災組織との協議、啓発の打合 自主防災組織への啓発活動(第2期) 対象団体の絞込み 自主防災組織との協議、啓発の打合せ(第3期)	活動の総括、振り返り 次期計画への展開 自主防災組織への啓発活動(第3期)

「元気な浜田」をつくるためのロードマップ

【地域政策部まちづくり推進課、健康福祉部地域福祉課】

No.	項目	目的・目標	平成30年度		平成31年度	平成32年度	平成33年度
3	敬老乗車券制度の見直し	より利用しやすい敬老乗車券制度の構築 （平成30年度）	計画	○敬老乗車券制度の見直し （1）制度の再構築に向けた協議 ①福祉施策と公共交通施策との融合 現行の ・福祉タクシー券（障がい者） ・敬老乗車券(高齢者) に加え、その他交通弱者などに配慮した制度への再構築を検討 （2）再構築制度の周知	見直し後の再構築制度に基づく事業実施(3か年)		

【健康福祉部健康長寿課】

No.	項目	目的・目標	平成30年度		平成31年度	平成32年度	平成33年度
4	在宅支援体制等の充実	地域包括支援センターの運営方針の見直し （平成30年度）	計画	○地域包括支援センターの運営方針の見直し （1）地域包括支援センター運営協議部会へ方針提案 ①設置数と担当区域 ②人員の配置や専門職の確保、育成 ③地域包括支援センター業務の民間委託等	方針に基づく取組実施		浜田市高齢者福祉計画策定 第8期介護保険事業計画策定

「元気な浜田」をつくるためのロードマップ

【健康福祉部子育て支援課】

No.	項目	目的・目標		平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度
5	子どもを安心して産み育てる環境の充実	子育て支援センターの整備（平成33年度供用開始）	計画	○子育て支援センターの整備 (1)検討委員会において子育て支援センター基本構想の提案 (2)市において子育て支援センター基本構想の策定	整備場所決定 → 実施設計	整備	供用開始 → 施設の運用 既存施設解体
		民間委託の検討（平成32年3月方針決定）		○放課後児童クラブの運営の民間委託 (1)民間委託実績のある事業者等からのヒアリング (2)先進地等の事例の研究	数か所で試験的に実施し、委託方法等について検討し、方針決定	方針に沿った事業実施	

【健康福祉部地域医療対策課】

No.	項目	目的・目標		平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度
6	まちをあげた市民の健康づくり	健康なコミュニティの仕組みづくり（平成31年度）	計画	○はまだ健康チャレンジ制度（はまチャレ）の実施 (1)制度の基本設計 ①庁内討議 ②アプリ利用の検討 ③健康なまちづくり庁内協議 ④健康づくり組織、各団体等に健康増進計画の説明と合わせて意見集約 ⑤制度の基本設計 ⑥基本設計の修正、調整 (2)事業の周知 ①講演会を開催及び事業周知	事業の実施	中間検証 → 見直した内容での事業実施	事業評価

「元気な浜田」をつくるためのロードマップ

【産業経済部産業政策課】

No.	項目	目的 ・目標	平成30年度		平成31年度	平成32年度	平成33年度
7	BUY浜田運動	BUY浜田運動の浸透及び定着	計画	○BUY浜田運動の実施 (1)運動継続の仕組みづくり ①推進委員会の開催 ②市民を対象とした認知度等アンケート調査 ③運動拡大の取組 ・商店街や地元商店との連携強化 (2)BUY浜田昼市の開催 ①県立大学生が主催する「まちなかキャンパス」と連携開催 ・春、秋開催(年2回) (3)運動グッズ等による啓発活動 ・運動グッズ(のぼり旗、ポスターなど)を取扱店に配付(随時) ・レシピカードの配布(春夏用、秋冬用)	アンケート結果を基に仕組みの見直し BUY浜田運動の実施		

「元気な浜田」をつくるためのロードマップ

No.	項目	目的 ・目標		平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度
8	事業承継・創業支援対策	事業承継の推進 ・事業承継相談カルテを200社作成（平成33年度までの累計）	計画	○事業承継の推進 （1）浜田事業承継サポート窓口の開設 ［場所］ 浜田商工会議所、石央商工会 ［役割］ ①事業承継に関する相談 ②事業譲渡の相談 ③譲渡先の紹介や創業を目指す起業家とのマッチング ［体制］ 商工団体、金融機関等と連携し、事業譲渡や創業の情報を収集できる体制の構築 ［目標］ 事業承継相談カルテ50社作成 （2）浜田市事業承継推進会議の開催 ・構成機関　商工団体、金融機関、行政 ①事業承継推進策の検討 ②浜田事業承継サポート窓口の進捗管理 （3）事業承継セミナーの開催 ・商工団体が中心となって開催 （浜田市事業承継推進会議が後援） ①現経営者向けセミナー ②後継者育成セミナー ③後継者への意識啓発セミナー	事業承継の推進		
		起業・創業者数の増加 ・年間33件以上		○起業・創業支援 （1）起業セミナーの開催 ①女性向けプチ創業セミナーの開催 ②シニア・若者向けセミナーの開催 ③資金調達セミナーの開催 ・日本海信用金庫、日本政策金融公庫と連携して開催 ・クラウドファンディング実施者による講話など （2）フォローアップ ①起業セミナーの受講者を対象とした個別相談の実施	起業・創業支援		

【産業経済部産業振興課】

No.	項目			平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度
9	物流改善	市内企業の物流コストの低下による商品競争力（商品価格）の維持	計画	○物流の調査・検討 （1）物流調査 ・トラック協会へ調査実施 （2）既存配送便の活用研究 ・モデル事業者による活用研究 （3）民間企業への働き掛け ・金融機関との連携による仕組検討	調査継続		

「元気な浜田」をつくるためのロードマップ

【産業経済部農林振興課】

No.	項目	目的・目標		平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度
10	農林業の振興	集落営農の推進と担い手確保 ・集落営農の法人化8組織 ・認定農業者8名 ・農業研修生10名 （平成33年度までの累計）	計画	○農地集積と担い手対策 （1）集落営農の法人化（目標3組織） （2）認定農業者育成（目標3経営体） （3）農業研修生の確保（目標3名）	担い手の確保、育成支援		
		振興作物の生産拡大 ・3果樹の農業産出額2億2千万円（平成33年度） ・組合せ作物の農業産出額2千万円 （平成33年度）		○振興作物の生産拡大 （1）3果樹の育成支援 （2）組合せ作物の生産拡大 ①実証圃設置（目標20件） ②組合せ作物の追加	3果樹及び組合せ作物の振興		
				○大規模農業の推進 （1）元谷団地の開発（約30ha） ①県営事業の推進 ②入植者の支援	圃場整備	入植者営農準備	営農開始
		鳥獣被害額の減少 ・イノシシ、サルなどによる農作物被害額を平成29年度比30%減少 （平成33年度）		○効果的な鳥獣被害対策の検討 （1）イノシシ被害対策 ①ICT檻の検証 ②忌避材の効果検証（EM菌・薬剤等） ③防護柵の効果的な設置方法の普及 （2）サル、その他獣類の被害対策 ①サル用囲いわなの検証 （3）人材育成・確保 ①狩猟免許取得者の技術向上 ②狩猟免許新規取得に対する支援 ③狩猟免許取得者の増加	効果的な対策の普及促進		
		儲かる林業に向けた森林整備 ・素材生産量の拡大（認定事業体による原木生産量7万㎥以上）		○森林団地化と施業経営の集約化 （1）森林の境界明確化 ①後野町の森林250haの測量と境界明確化 （2）森林環境譲与税の使途決定 ①森林経営管理 ②人材育成・担い手確保対策 ③木材利用促進 ④森林環境教育普及啓発 （3）新たな森林管理システムの体制整備	経営計画の樹立と団地化に向けた施業区域の拡大	林業専用道の設置	伐採
				○低コスト再造林の推進 （1）コンテナ苗の生産拡大 （2）市有林の皆伐と再造林 （3）早生樹の導入検討 （4）木材の有効活用と高付加価値化	継続 市有林10haの皆伐・搬出・再造林 早生樹（コウヨウザン、ユリノキ、オニグルミ）の試験植栽1ha以上 浜田産広葉樹のブランド化の推進と製品販売の拡大	市有林15haの皆伐・搬出・再造林	

「元気な浜田」をつくるためのロードマップ

【産業経済部水産振興課、漁港活性化室、地域政策部地域プロジェクト推進室】

No.	項目	目的・目標		平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度
11	水産業の活性化	水産物の販路拡大 ・新規販路開拓20件（平成33年度までの累計）	計画	○「山陰浜田港」水産物の販路拡大対策 (1)「山陰浜田港」PR活動（生産者・仲買との連携） ①「四季のお魚」、「どんちっち三魚」、「沖獲れ一番」PR ・「浜田港四季のお魚」認証店の拡充 【目標】22店舗 ・「どんちっち」加盟事業者の拡充 【目標】150社 ・「のどぐろ○○」普及運動 【目標】5店舗 ②大消費地（築地・広島等）へのPR ・大卸、仲卸への営業活動・意見交換会開催 ③魚食普及活動 ・お魚料理教室開催 ・Sea-1グルメフェスティバル開催 (2)販路拡大活動 ①既存取引企業の取引量増加 ・状況把握（取扱店舗、取引魚種、取引量など） ・営業活動の実施 ②新規開拓 ・「山陰浜田港」PR、営業活動（スーパー、飲食店など） ・バイヤー招聘対応	成果検証・目標再設定 事業実施 Sea-1グルメフェスティバル開催 成果検証 営業活動の実施	成果検証・目標再設定 事業実施 Sea級グルメ全国大会参加 成果検証 営業活動の実施	成果検証・目標再設定 事業実施 Sea級グルメ全国大会誘致に向けた活動 成果検証 営業活動の実施
		高度衛生管理型荷さばき所整備 ・7号荷さばき所供用開始（平成32年度） ・4号荷さばき所供用開始（平成33年度以降）		○高度衛生管理型荷さばき所整備 (1)計画に基づく事業実施 ①7号（まき網用）荷さばき所の整備 構造、整備事業費の算定 建築工事発注 ②維持管理費算定と負担割合協議 ③4号（沖底他用）荷さばき所の整備 整備スケジュールの検証	計画に基づく事業実施 7号荷さばき所建築工事 計画に基づく事業実施 4号荷さばき所実施設計	供用開始 計画に基づく事業実施 既存4号荷さばき所解体工事	計画に基づく事業実施 4号荷さばき所建築工事 供用開始
		賑わいのある集客施設の設置（平成32年度）		○しまねお魚センターの活性化 (1)仲買売場としての活用 ①移設方針の決定 ②施設運営方法の検討	計画に基づく事業実施	供用開始	
		水産加工事業の実施		○漁港エリアの活性化対策 (1)瀬戸ケ島埋立地の活用 ①水産事業実施に向けた経営体の形成支援 ・核となる企業への訪問実施 ・関係団体や地元への説明、関係機関との協議 ・講演会の開催 ・事業参画希望者を対象とした研究会開催や先進地視察実施 ②「渚の交番」建設支援	事業者選定（県） 関係者の同意（県・市） 土地利用計画変更（県） 適正化法申請・許可（県） 事業者決定（県） 設置団体への建設・運営支援	事業実施（事業者）	

「元気な浜田」をつくるためのロードマップ

【産業経済部観光交流課】

No.	項目	目的・目標		平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度
12	「ようこそ！浜田」運動の推進	観光資源を活かした宿泊観光客数25万人の達成	計画	○おすすめ観光コースとしての、産業観光の商品造成 (1)広島市内の旅行エージェントと連携し、商品造成を実施 (2)広島事務所、旅行エージェントと連携したモニターツアーの実施 (3)モニターツアーの検証	造成した商品を旅行エージェントに提案 商品化	商品化によるツアー実施	

No.	項目	目的・目標		平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度
13	石見神楽振興事業	2020東京オリンピック・パラリンピックにおける東京での神楽上演（平成32年度）	計画	○2020東京オリンピック・パラリンピックでの上演（以下のいずれかの方法で実施） (1)東京オリンピック組織委員会が実施する芸術文化事業での上演 ・他自治体と連携した日本神楽大会（仮称）での上演 ・島根県の企画する公演での神楽上演 (2)他自治体と連携した独自神楽大会（仮称）での上演	上演に向けた準備 神楽上演		
		石見神楽の日本遺産認定（平成31年度）		○「石見の神楽」日本遺産登録 (1)申請ストーリー、構成文化財、振興計画の素案の作成 (2)関係自治体及び神楽に関わる民間事業所との協議 (3)文化庁による事前ヒアリング (4)日本遺産登録実行委員会の設置と平成31年度認定に向けた協議 (5)申請書の作成・提出	申請に基づく審査 認定		

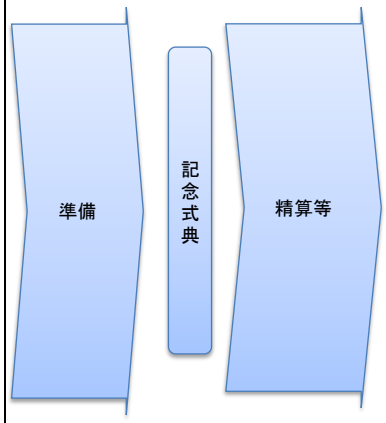
「元気な浜田」をつくるためのロードマップ

No.	項目	目的 ・目標	平成30年度		平成31年度	平成32年度	平成33年度
14	クルーズ船対策	浜田港に定期入港するクルーズ客船の増加	計画	○コスタクルーズ客船寄港おもてなし （5月23日、7月8日、10月10日） （1）初寄港に伴う歓迎式典の開催 ①埠頭での出迎え、見送り ②船内での歓迎式典の実施 （2）乗客、クルーへのおもてなし対応 ・専用ホームページによる寄港情報の発信 ・シャトルバスによる市内送迎 ・特産品等の販売 ・近隣ツアーの造成、実施 ・乗船クルーへのサービス（日用品等の買い物対策）	クルーズ船寄港時のおもてなしイベントの実施		
				○クルーズ客船誘致 （1）船社へのセールスを実施 ・県と旅行会社等の関係機関と連携 （2）クルーズ客船のオプショナルツアーの商品提案	誘致促進		

No.	項目	目的 ・目標	平成30年度		平成31年度	平成32年度	平成33年度
15	交流人口増加のための個人来訪者向け施策の展開	外国人観光客の増加	計画	○外国人旅行客の誘致促進 （1）インバウンド対策 ①広島からの外国人旅行者の受入体制作り ・外国人旅行者の動向調査 ・動画、パンフレット等の作成 ②海外クルーズ船誘致の支援 ・国際交流員による通訳の実施 ・国際交流員による英訳浜田マップ作成 ③国際交流員を活用した情報発信と外国語パンフレットの充実 ・SNS（英語、ベトナム語、中国語）による情報発信の実施 ・体験メニュー（扇原茶園での茶摘、ピザ作り）の情報発信 ④食を通じた邑南町との交流 ・広島県在住の外国の方も対象にした「アグリ＆クッキング」の実施	事業実施 ・Wi-Fi設備の設置 ・外国人旅行客向けモニターツアーの実施	事業内容検証 事業内容の見直し	見直した事業内容に基づく事業実施

「元気な浜田」をつくるためのロードマップ

【産業経済部観光交流課開府400年推進室】

No.	項目	目的 ・目標	平成30年度		平成31年度	平成32年度	平成33年度
16	開府400年記念事業の実施	歴史・文化の再認識と次世代への継承並びに交流人口・関係人口の拡大	計画	○記念事業の実施 (1)記念式典の詳細決定 ・日時：平成31年10月13日（日）14時 ・場所：石央文化ホール (2)事前PRの実施 ①各種PR媒体の作成 ・ポスター、のぼり等の作成 ・ロゴマーク等の提供 ②フェイスブック・ホームページの開設 ③各種イベント等でのPR (3)市民団体への補助金制度の創設 ①甲冑隊への支援 ②記念ミュージカル実行委員会との調整 ③その他団体への支援の検討 (4)"浜田さんいらっしゃい"事業の準備調整 (5)各種ゆかりの団体等への宿泊補助制度の検討 (6)「開運なんでも鑑定団」の誘致 (7)各自治区産業祭の拡充、冠事業の募集			
				○ガイドの育成 (1)市民講座の実施 (2)市民ガイド育成講座の実施 (3)既存組織との調整			
				○プレ講演・座談会の開催 (1)第4弾開催 ・開催日：11月17日（土） ・会場：島根県立大学コンベンションホール			

「元気な浜田」をつくるためのロードマップ

【都市建設部建設企画課】

No.	項目	目的・目標		平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度
17	充実した都市基盤の整備	城山公園等の整備 （平成31年9月）	計画	○城山公園整備 （1）関係機関との協議 ・社会資本整備総合交付金交付決定 ・保安林内作業許可 （2）事業実施 ・発掘調査 ・公園整備、園路、進入路整備	計画に基づく事業実施 （9月末までに事業完了）		
		浜田駅周辺整備 ・南北道路の整備 （平成33年度） ・駅前広場の整備 （平成31年度）		○浜田駅周辺整備 （1）南北道路整備 ・関係機関との協議 ・踏切詳細設計（昨年度から継続） ・用地買収及び移転補償（一部） ・道路工事着手（一部） （2）賑わいゾーンの創出 ・JA跡地利用（代替地等）検討 （3）浜田駅前広場整備 ・ホテル外関係機関との交渉 ・測量調査設計 ・用地買収 ・建物移転補償 ・水路外工事	計画に基づく事業実施 （南北道路整備） 計画に基づく事業実施 （駅前ロータリー整備工事）		
		市役所周辺整備 （平成38年度）		○市役所周辺整備 （1）関係機関協議、要望 ・公共施設最適利用検討会（庁内）の開催 ・国公有財産最適利用連絡会（財務省中国財務局、浜田市）の開催	関係機関協議、要望継続		

「元気な浜田」をつくるためのロードマップ

【教育部生涯学習課】

No.	項目	目的・目標	平成30年度		平成31年度	平成32年度	平成33年度
18	公民館とまちづくり	地域コミュニティを支える新たな拠点づくり（平成32年度）	計画	○地域コミュニティーを支える新たな拠点の「エリア」「機能」「施設」のあり方を検討 (1)連絡調整会議の開催 ・庁内関係各課での協議 (2)住民主体の地域コミュニティー方針の決定 ・社会教育の推進 ・学校、家庭、地域の連携	調整・準備	新たな地域づくりを目指した拠点づくり	

【上下水道部工務課】

No.	項目	目的・目標	平成30年度		平成31年度	平成32年度	平成33年度
19	基幹管路の更新及び耐震化	基幹管路の更新及び耐震化	計画	○基幹管路の更新及び耐震化 (1)更新計画案の作成 ①更新路線の選定 ②年次更新計画の策定 ・更新計画策定業務委託の発注 ・更新基幹管路の抽出 (2)更新及び耐震化事業の推進 ・基幹管路耐震化計画書作成 ・国庫補助要望 ・実施設計業務委託発注	計画策定（継続） 計画に基づく事業実施		

【上下水道部下水道課】

No.	項目	目的・目標	平成30年度		平成31年度	平成32年度	平成33年度
20	市街地下水道整備	○優先順位を決定し第1期工事区域の事業着手（平成32年度） ○第1期工事区域の工事完了（平成39年度）	計画	○都市計画決定（法手続き） (1)関係機関協議 ①処理場候補地 ・土地所有者及び建物所有者と協議 ②優先整備区域及びスケジュール決定 (2)説明会、公聴会の開催 ①整備対象地区の住民説明会を開催	都市計画決定（法手続き）継続 都市計画決定 下水道整備事業計画及び都市計画法事業認可手続き	事業認可	下水道整備事業着手

「元気な浜田」をつくるためのロードマップ

【金城支所産業建設課・防災自治課】

No.	項目	目的・目標	平成30年度		平成31年度	平成32年度	平成33年度
21	農業振興	大粒ぶどうの産地拡大（平成31年度）	計画	○農業振興 （1）大粒ぶどうの産地拡大 ・リースハウス事業を活用した大粒ぶどうの作付面積拡大	継続		

No.	項目	目的・目標	平成30年度		平成31年度	平成32年度	平成33年度
22	観光交流	美又保養センターの宿泊業務再開（平成31年度）	計画	○観光交流 （1）美又温泉国民保養センターの整備、検討 ・宿泊棟及び本館の改修 ・指定管理者を公募		指定管理者による宿泊業務の実施	

No.	項目	目的・目標	平成30年度		平成31年度	平成32年度	平成33年度
23	庁舎の利活用	歴史資料の展示（平成31年度）	計画	○歴史資料の展示 （1）展示する歴史資料の検討 （2）展示場所、レイアウトの検討		展示開始	

「元気な浜田」をつくるためのロードマップ

【旭支所産業建設課・防災自治課】

No.	項目	目的・目標	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度
24	農業の振興	保全農地の明確化	計画	○農地の保全 (1)自治区内保全農地の明確化 ・5年後の農地状況調査の実施 （行政区別農地状況マップの作成） (2)坂本地区の農業振興支援 ・農事組合法人設立支援 ・坂本米ブランド化支援	耕作放棄農地の再利用の手法検討と、担い手等への農地情報の提供 進行管理と多角経営の検討支援 生産販売体制の確立支援		
		山ノ内梨園の再生		○山ノ内梨園再生に向けた支援 (1)現生産者への支援 ・新技術の導入誘導 ・担い手の確保に向けたPR ・継続的な改植推進と支援 (2)新規入植者への支援（エゴマ等の栽培） ・加工場建設に対する支援（8月）	ジョイント栽培への誘導と事業実施支援 農業フェア等での積極的なPR 農業普及部・JAと連携し事業推進と実施支援 農業普及部・JAと連携した生産体制の確立支援と販路開拓支援	

No.	項目	目的・目標	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度
25	観光交流	旭温泉の活性化	計画	○旭温泉の活性化 (1)観光戦略の立案 ・周辺施設との連携 （体験型宿泊プランの検討他） ・各施設の口コミ度アップ対策 （共同仕入れ、統一食材を使用したメニューの検討支援）	指定管理者と旭温泉旅館組合の連携による継続的な情報発信の強化支援 体験型宿泊プランの実施支援 共同仕入れと統一食材を使用したメニューの提供支援	新たな体験型宿泊プランの検討と実施支援 新たなメニューの検討と提供の支援	

No.	項目	目的・目標	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度
26	庁舎の利活用	歴史民族資料の展示 （平成32年10月）	計画	○歴史民俗資料の展示 (1)資料展示物の検討 (2)展示スペースのレイアウト設計	支所全体の改修工事	準備・PR実施 展示開始	

【弥栄支所産業建設課・防災自治課】

No.	項目	目的・目標		平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度
27	観光の振興	ふるさと体験村の在り方の整理と新体制での運営開始（平成31年度）	計画	○直営による施設運営 (1)再生のための重点項目 ①地域の拠点施設としての活用推進 ②安全安心な食文化の再構築 ③体験・交流の推進 (2)施設運営 ①部門別の運営 ・管理、宿泊、浴場、体験事業 →直営による運営 ・食堂、特産品販売 →地元業者へ委託			
				○施設運営の検証 (1)検証委員会の設置 ①目的 ・ふるさと体験村の経営再建に向けた協議 ②委員会構成：外部委員7名、内部委員4名 ③設置期間：4月～6月 (2)検証事項 ①組織について ②経営について			
				○施設の在り方整理 (1)施設目的の明確化 (2)部門別の公益性・収益性を判断 (3)地域との関り方の検討			
				○施設運営の新体制を決定 (1)運営体制の検討 ・施設の在り方整理の内容を踏まえた新たな運営体制の検討 (2)新体制による運営に向けたスケジュール管理 ①対象となる運営者の選定 ②候補者の選定に向けた市内部での検討 ③市議会、市民への説明及び協力体制の検討	新体制による運営		

No.	項目	目的・目標		平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度
28	庁舎の利活用	文化財や民具の展示（平成31年度）	計画	○文化財や民具の展示スペース設置 (1)設置箇所の選定 ・弥栄支所2階（旧教育委員会室）を利用 (2)展示資料の選定 ・現在の展示室から厳選したものを展示	設置スペースの改修	展示開始	

【三隅支所防災自治課・産業建設課】

No.	項目	目的・目標		平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度
29	産業振興	石州和紙会館の新体制構築（平成32年度）	計画	○石州和紙の振興 (1)石州和紙会館の管理・運営体制 ・指定管理者の検討、協議	市の直営管理・運営	指定管理による管理・運営	
		椿の生産量増加		○椿栽培の産業化の調査・検討 (1)新規椿栽培者の確保 (2)椿栽培、加工等の技術研修実施 (3)椿の需要に関する市場調査	事業の実施		
		収穫形態の多様化による西条柿の生産性向上		○西条柿の振興 (1)柿オーナー制度の実施の検討 (2)観光農園の実施の検討 (3)収穫ボランティアの活用	・事業実施者の確保 ・関係機関（島根県・JA）との連携による農業者支援		

No.	項目	目的・目標		平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度
30	庁舎の利活用	石州和紙会館で和紙道具を展示（平成32年度）	計画	○石州和紙会館での和紙道具の展示 (1)会館の改修検討 ・展示品の選定協議 ・増改築の検討、見積協議 ・関係部署との調整	実施設計	増築工事	展示の準備、開始
		三隅支所内で生活用具を展示（平成31年度）		○三隅支所内での昔の生活用具の展示 (1)歴史・文化学習コーナー（仮称）の設置 ・施設改修の検討 ・関係部署との調整 (2)歴史民俗資料館の在り方検討 ・地域協議会等、住民の意見聴取・集約 ・関係部署との調整	事務所の配置検討・施設改修	展示の準備、開始	